

福井しあわせ元気国体・大会開催準備事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	国体推進局	課名	企画広報課 施設調整課 競技式典課	課長名	白 寄 加 藤 和 田	淳 浩 敬 信
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な県政] 政策 [国体の成功と「スポーツ福井」の実現、文化・芸術を身近に]			事業区	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H21 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 30 年度		
関連する県の計画等			[]									
[事業目的]												
県民総参加による国体や障害者スポーツ大会の開催に向けた準備・検討を進めます。												
[事業内容]												
競技会の開催準備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 市町が実施するプレ大会への補助制度の創設 ・ 障害者の利用に配慮した競技会場整備の基本設計の作成 宿泊・輸送等の準備・検討 <ul style="list-style-type: none"> ・ 宿泊施設の調査および輸送計画の作成 開・閉会式開催の準備・検討 <ul style="list-style-type: none"> ・ 式典前演技など式典実施計画の作成 広報・県民運動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ カウントダウンボードの設置、横断幕の作成、公式ポスターのデザイン作成など広報・県民運動の推進 												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		28,188	133,976	138,753	346,067	871,039	1,249,000	5,243,000				
2月現計予算額の推移		25,996	132,480	114,365	369,198							
決算額の推移		19,467	125,527	110,837								
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	(目標) 実績								両大会後には、スポーツが身近になり、生きがいや楽しみとなるだけでなく、健康長寿の推進、地域コミュニティ活動の活性化やそれを担う人づくりにもつながるスポーツ文化の定着を図る。			
活動指標	広報・県民運動活動数 (目標) 実績	38	69	285	(300)	(300)			PR(スポーツ体験)イベント、パネル展、PRブース、出前講座、のぼり掲出、ダンス講習会の回数			
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	福井県、実行委員会、市町					
予算額	871,039	45,836	0	(寄・諸・繰入) 800,377	24,826	事業実施方法	直営、補助					
						補助率	(プレ大会) 県 1 / 2、市町 1 / 2					

事業評価

事業名	福井しあわせ元気国体・大会開催準備事業	部局名	国体推進局	課名	企画広報課 施設調整課 競技式典課	課長名	白 崙 加 浩 藤 敬 和 信
[事業の必要性・要求の背景]							
県民総参加の福井国体・大会を開催するため、式典・宿泊・交通・競技運営など国体・全国障害者スポーツ大会の成功に向け万全を期す。							
[受益者] 全国の選手・監督および福井県民				[想定される受益者数] 約80万人			
他県の状況	(開催2年前の予算額) 運営費のみ 平成27年 紀の国わかやま国体・大会 305,798千円 平成28年 希望郷いわて国体・大会 304,370千円 平成29年 愛顔つなぐえひめ国体・大会 327,738千円 平成30年 福井しあわせ元気国体・大会 228,148千円			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)		
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 競技力向上対策事業、障害者スポーツ振興事業 (役割分担) 福井しあわせ元気国体・大会に向け、有力選手の確保を進め、計画的に選手強化対策を実施する。			市町との連携状況	「県および会場地市町の業務分担・経費負担基本方針」に基づき業務を分担し、経費を負担する。 また、副市長、副町長で構成する「県・市町国体準備推進会議」を開催し、県と市町の連携を密にして、事業を実施する。		
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
27年度は福井しあわせ元気国体・大会ともに開催が正式決定となり、実行段階を迎えるそれぞれの分野の準備業務を確実かつ円滑に進めた。 新たに式典基本計画の策定や開・閉会式会場の仮設物の設計など開・閉会式の開催準備を行った。 また、前回国体の回顧展などの開催決定事業の開催、国体ダンスの普及や大会支援ボランティアの養成など県民運動を展開した。		28年度は「福井しあわせ元気国体・大会」の会期、国体の競技ごとの会期決定を受け、配宿業務の精度向上を図り、輸送実施計画の素案を策定する。 新たに国体プレ大会への補助制度の創設や大会競技会場整備の基本設計の作成を行う。 また、カウントダウンボードの設置など広報・県民運動を推進する。		<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

おもてなしトイレ整備推進運動

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	国体推進局	課名	施設調整課	課長名	加藤 浩	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な県政]			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業 開始 年度	H28 年度	事業終了 予定年度	29 年度
関連する県の計画等		政策	[国体の成功と「スポーツ福井」の実現、文化・芸術を身近に]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	□ 補助金		経過年数		
[事業目的]												
国体を契機に競技会場等のトイレを改修し、新幹線開業で増加が見込まれる観光客等のおもてなしやイメージアップにつなげます。												
[事業内容]												
整備方針 ・各施設の洋式トイレ化・温水洗浄便座およびオストメイト設備の設置 ・女性用トイレ擬音装置の設置 対象施設 福井運動公園陸上競技場・野球場、福井県立武道館、福井県立クレール射撃場、足羽高校体育館、トリムパークかなづ体育館、若狭和田マリナ、テクノポート福井総合公園スタジアム・芝生広場、藤島高校体育館、勝山高校体育館、鯖江高校体育館、敦賀高校体育館、ふくい健康の森												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由		
当初予算額の推移							271,921	174,000				
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠		
成果指標		(目標) 実績								選手や観覧者等が快適に過ごせる環境づくりを進め、新幹線開業で増加が見込まれる観光客等のおもてなしやイメージアップを図る。		
活動指標	トイレの洋式化(基)	(目標) 実績					(236)	(191)				
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	福井県					
予算額	271,921	0	0	0	271,921	事業実施方法	直営					
						補助率						

事業評価

事業名	おもてなしトイレ整備推進運動	部局名	国体推進局	課名	施設調整課	課長名	加藤 浩
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>一般家庭の約90%が洋式トイレを保有しており、高齢者や障害者、和式トイレに慣れていない若者などすべての人にやさしいトイレ環境は、おもてなしの重要な要素である。どんなに素晴らしい施設や場所であっても、トイレが不快だと悪い印象が残り、もう行きたくないという気持ちになってしまう。</p> <p>国体を契機に競技会場等のトイレを改修し、選手や観覧者等が快適に過ごせる環境づくりを進め、新幹線開業で増加が見込まれる観光客等のおもてなしやイメージアップにつなげる。</p>							
[受益者] 全国の選手・監督および福井県民				[想定される受益者数] 約80万人			
他県の状況	[事業名] 和歌山おもてなしトイレ大作戦 [事業内容] ・洋式トイレの導入 ・温水洗浄便座の設置 ・小便器の洗浄操作のセンサー化 ・オストメイト対応設備の設置	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況	副市長、副町長で構成する「県・市町国体準備推進会議」等を利用し、おもてなしトイレの整備を依頼する。				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
/		/		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	